

昨日は

東部ブロック会議・交流バスハイキングで日向山でした。
コースは、駒神社から往復。天気は無風快晴。参加は45名。

人数が多く、各地に寄って拾うので、大幅に予定時間を喰ってしまった。
神社発11:10。人数は多かったが、余りバラけなかった。

この時間だと、ポチポチ上から降りて来るので、道を譲るのが大変。
先頭の私が無線でその都度、「何人、降ります」を連絡。
天気は、無風快晴。蒼穹に残り紅葉がイイ。また、自然林が多いので、
落ち葉がガサゴソで楽しい。

NO板を辿って上る。既に昼食時間で腹が減って減って。12:56、
1660mの頂上着。こんな遅い頂は珍しい。

ここで、男性に声を掛けられた。ザックに付けていた、NP
(会ネームプレート)を見たのだ。年配の彼は、栃木「つむぎ山悠会」の方だった。
<http://www.tumugi-sanyukai.com/>

「富士山が近いんですか??」とNPの富士山を見て言った。
なんやかんや交流。今年開始した、NPの効果が早くも出た結果だった。
最終組を向かえて、トイレテントを張って、ようやく昼食。
腹が減りすぎ感覚がオカシイ。

約1時間休み、山岳同定し、記念写真を撮って下山。
15:07矢立石に着いて最終組を迎えるが、ここでトラブル。
T氏がフラフラで歩行困難。林道から神社の下降は急で危険なので、
S理事長ほか数名付いて林道を下る。

ただ、林道は長く時間が掛かるので、急遽、K嬢がすっ飛んで、茶屋「おじろ」に
軽トラックを出してくれることを依頼。
私は本部とし、無線で全体を指揮・把握。無線が機能し、全てうまく回った。

約1時間後、軽トラックと林道組が合流し、無事下山。
日ごろ特に遭難対策訓練をやっている訳ではないが、今回は東部ブロックの
チームワークで円滑な対応が出来た。皆さんに感謝。

帰りのバスは、程よい疲れにアルコールが入り、山の歌で盛り上がりました。

年に数回の交流ハイクは楽しく有意義。
皆さま、お疲れ様でした。



